

加美町災害対策本部だより(7月1日号)

復旧・復興に向けて全力投球

全世帯に被災証明書交付

高速道路通行料金無料で復旧・復興支援

東日本大震災の被災地支援のため、東北地方の高速道路20路線で被災者などを対象にした無料化が6月20日から開始しました。町では、無料となるために必要な被災証明書を全世帯へ交付しますので、ご活用ください。



6月20日の午前0時から、東日本大震災の被災地支援を目的に、白河インター以北の東北自動車道など東日本高速道路株式会社^株の11路線と地方道路公社の9路線で高速道路無料化がスタートしました。被災者や原発事故の避難者が乗る全車種が1年間、そのほかの方は、中型車以上のトラックなどを対象に8月末まで高速道路の通行料が無料になります。

町では、インターの料金所で提示する被災証明書を全世帯へ交付することを決定。被災証明書は、世帯主の方への交付になりますので、各世帯において世帯主以外の方が証明書の交付を希望される場合、役場税務課または各支所にお申し出ください。

なお、利用する際は「一般」と表示されたレーンをご利用願います。料金所の入口で通行券を受け取り、出口料金所の係員に被災証明を提示し通行券をお渡しください。ETCレーンでは無料の対象になりませんのでご注意ください。

◆災害対策本部の対応

6/22 第59回

避難者の支援についての検討。損壊家屋等の解体および撤去事業と震災ゴミについて検討。高速道路無料に関する被災証明の検討。

加美町の受入人数

避難所：中新田交流センター

南相馬市 3人

南三陸町 49人

避難者合計 52人

【6月27日現在】

町内家庭への避難者数

震災に伴う他市町村から加美町への避難者数

人数 124人

【6月27日現在】

古川黎明高校コーラス部が癒しのハーモニー

5月22日、古川黎明高校コーラス部員約20人が中新田交流センターを訪問し、ミニコンサートや子供たちとの遊びで交流を深めました。

この日は、5月3日以来2回目のミニコンサートで、前回披露したふるさとを始め、校歌、美空ひばりメドレー、道(EXILE)、感謝のうた等を披露。「感謝のうた」の作詞を手掛けた工藤真弓さんは「美しい歌声で歌ってもらいありがたい。空に帰った皆さんにも癒しの声が届いたかと思う。本当に素晴らしい歌声でした」と感激していました。最後に会場からのアンコールに応じてキセキ(GReeeeN)が披露され、その歌声は、会場全体をやさしく包み込んでいるようでした。



美しい歌声に拍手を送る



古川黎明高校コーラス部が合唱

感謝のうたCD完成

東日本大震災で、南三陸町の自宅を失い、中新田交流センターに二次避難している工藤真弓さんが書いた五行歌「感謝のうた」がCDになりました。

工藤さんの五行歌に、作曲家の小林康浩さん(岩沼市在住)が作曲し、風土の会の福原やす子さん(大崎市)が歌った「感謝のうた」が、4月30日中新田図書館で披露されました。

その後、「感謝のうたを拡げる実行委員会」が設立し、夫の生まれ故郷が南三陸町である福島京子さん(新丁)が委員長に就任しました。福島委員長は「この歌をみんなに知っていただき、南三陸の方々と交流を深め、被災された子どもたちと避難されている方々を支援したい」と「感謝のうた」のCD製作がスタートしました。CD製作は、レコーディングからパッケージに至るまで全て



小林さん、福原さん、工藤さん(左から)

一つひとつ心を込めた手作り。何度もレコーディングを重ね、収録後、工藤さんは「自分にできる精いっぱいの中で詩を作った。それに曲をつけてもらい、みんなに育んでもらい、花を咲かせてもらった。津波で命が助かったのは、役目を一つ授かったのでは」と、出来上がったCDを手に取り話していました。

CDは、一口1,000円の寄附をしていただいた方に1枚差し上げる予定。なお、収益金の全てを南三陸町、南相馬市等の子どもたちのために使用されます。

また、CDは500枚限定の制作ですが、今後追加製作を検討していくと語っています。(募金活動は8月末までの期間実施)

問 中新田図書館 ☎63-6100
小野田図書館 ☎67-5252
中新田交流センター ☎63-3113



「追悼セレモニー」のお知らせ

縄文太鼓の演奏に続き、福原やす子さんが「感謝のうた」を歌う予定です。

日時 7月11日(月) 午後7時～

会・問 中新田交流センター ☎63-3113

◆義援金ありがとうございます

小野田東部地区コミュニティ推進協議会様から義援金



義援金が多数寄せられ、心より感謝申し上げます。今回紹介できなかった分については後日紹介させていただきます。(順不同、敬称略。6月20日現在)

【銀行振込】

・オノデラヒロシ……………10,000円

【現金持参等】

・甲州台ヶ原宿虎頭の舞保存会……………61,000円
・小野田東部地区コミュニティ推進協議会…30,000円
・鳴瀬小学校大柳児童会……………10,000円
・匿名(加美町四日市場沖)……………20,000円

6月20日現在 83件 20,538,367円

◆数々の支援に感謝

町との災害協定等に基づき、多くの団体・企業から食料品、生活用品など様々な物資を提供いただき、個人からも多数支援をいただいています。ありがとうございます。これらの物資は、避難された方々への救援に活用させていただきました。(順不同、敬称略。6月15日現在)

- ・(株)山和酒造店……………ひやし吟醸、清酒等
- ・古川たばこ販売協同組合女性部
代表 星洋子……………タオル等
- ・加美鳴瀬郵便局……………レギュラーコーヒー等
- ・皆伝寺……………お茶等
- ・加美よつば農業協同組合…白米等
- ・仙台グリコ(株)……………炊き込みご飯等
- ・加美町暮らしの研究会
代表 伊藤孝子……………Tシャツ等
- ・風土の会 代表 二瓶瑠璃子…雑誌、本等
- ・小関 誠(岡町)……………わらび等
- ・八鍬靖子(新潟市)……………下着等
- ・伊藤信太郎、高階恵美子
星明朗(十日市)……………本、DVD、野菜の種等
- ・アンドリュウ・フォールズ(埼玉県草加市)…消毒液等
- ・佐々木文江(上狼塚北)……………タオル等
- ・佐々木平次(平柳)……………アイスプラント、キャベツ等
- ・匿名……………卵等

問 加美町災害対策本部 ☎63-3111